

ゲームチェンジを捉えた 新しい地域経済政策へ

坂田一郎

東京大学工学系研究科

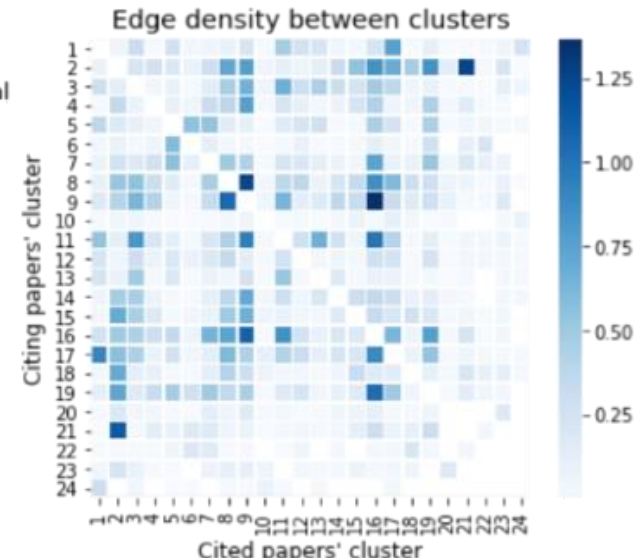
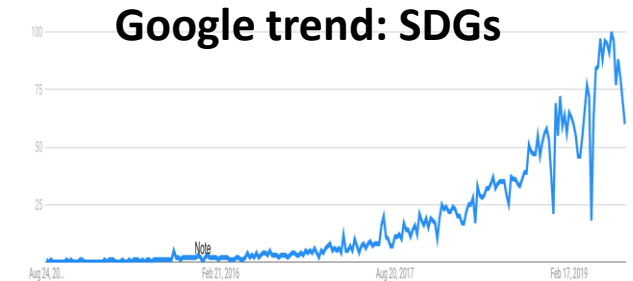
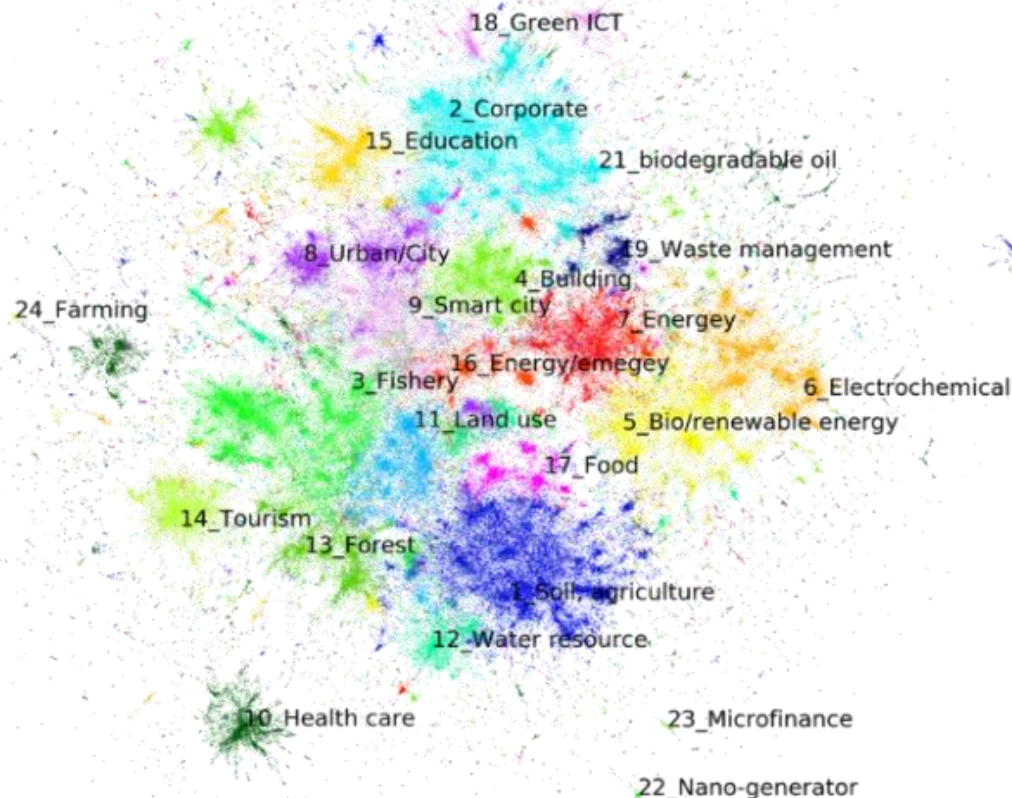
2020年12月2日

スマートかつ強靱な

地域経済社会の実現に向けた研究会

捉えるべき新しい価値

- 工業化時代とは異なる**新しい価値**(人の感性に訴える無形のものや共感の重要性)
- その一部として、広義の**サステナビリティ**への**世界的な共感**の高まりを捉える
- 従来型の生産リソースは必ずしも必須でない、**希少性**が高い価値を生む



サステナビリティ30万論文の構造化

(出典) K. Asatani, H. Takeda, H. Yamano and I. Sakata, "Scientific attention devoted to sustainability and SDGs: Meta-analysis of academic papers", *Energies* 13, no.4 :1-21. (2020)

【参考】プラスチックごみ問題への世界の共感

プラスチックごみによる海洋汚染の顕在化によって、プラスチックのストロー廃止の動きと、高コストで機能性に劣る、紙や生分解性プラのストローの価値化。

それだけでない、多様な軸での「地球のサステナビリティ」への社会的な共感の拡がり。

「コスト」、「機能性」、「品質」、「耐久性」、「配送速度」等とは別の価値軸としての「人間の感性」への訴求。例えば、「環境にやさしい行為への参加」、「包摂性が感じられる機会」、「信頼感、倫理的」、「新鮮な驚き」、「共感できる物語」、「五感で感じる独特の場の空気」。



新時代の経営戦略

- 新しい価値を基軸とした差別化戦略、それによる「期待値ビジネス」創生
- 期待と差別化を梃子としたマークアップ型の値付けからの脱皮
- フィジカル(独自食材、独自技術、地域環境など)＋サイバーの組み合わせ戦略
- ローカル⇒大市場と直接つながり共感を捉えるマーケティング

テスラ
(エコカー)

- ・ハイセンスなエコカー / 優れた加速性能による満足感
- ・ITビジネスの感覚でのアフターサービス

スポティファイ
(音楽配信)

- ・社会的な信頼感のある楽曲の配信サービス
- ・多くの有料顧客の獲得
- ・アーティストへの利益還元(正義、公正さ)

ユーグレナ
(食品等)

- ・「人と地球を健康にする」「途上国の栄養失調問題に貢献」
- ・食品、化粧品等からバイオ燃料へ

TBM
(石灰石を用いた新素材)

- ・石灰石を利用した紙・プラスチックの代替素材
- ・世界の水、森林資源の枯渇問題に貢献

シャルマン
(眼鏡、医療用具)

- ・軽い掛け心地、鼻に跡がつかない
- ・「技術を極めればアートになる」
- ・自社ブランド
- ・接合技術

四万十ドラマ
(食)

- ・地域独自のしまんと地栗(重さ3倍)と国際水準で衛生管理された工場
- ・清流四万十のイメージ
- ・高付加価値
- ・「逆Amazon」

新時代のイノベーション手法

- **新しい社会的価値**への**アンテナ**を持ち、感度を磨く
- フィジカルとサイバー領域（AI、デジタル技術）間の組織的谷間を克服した「**新融合**」（現在は、多くの業種・地域では、それらの間には、大きな「構造的な空隙」が存在）
- **大学**の総合知、時間軸の多様な知、新材料等の戦略技術やデジタル人材の活用
- DX下で可能となる**リアルタイム・リアルビックデータ**活用【下記例】

- ・事後での来店者の購買分析
- ・売上の予測、仕入れの調整



- ・来店中の商品推薦
- ・自動化店舗



- ・災害の原因の解明
- ・河川管理や防災計画の立案



- ・ダムの貯水量の自動操作
- ・住民への自動での避難指示

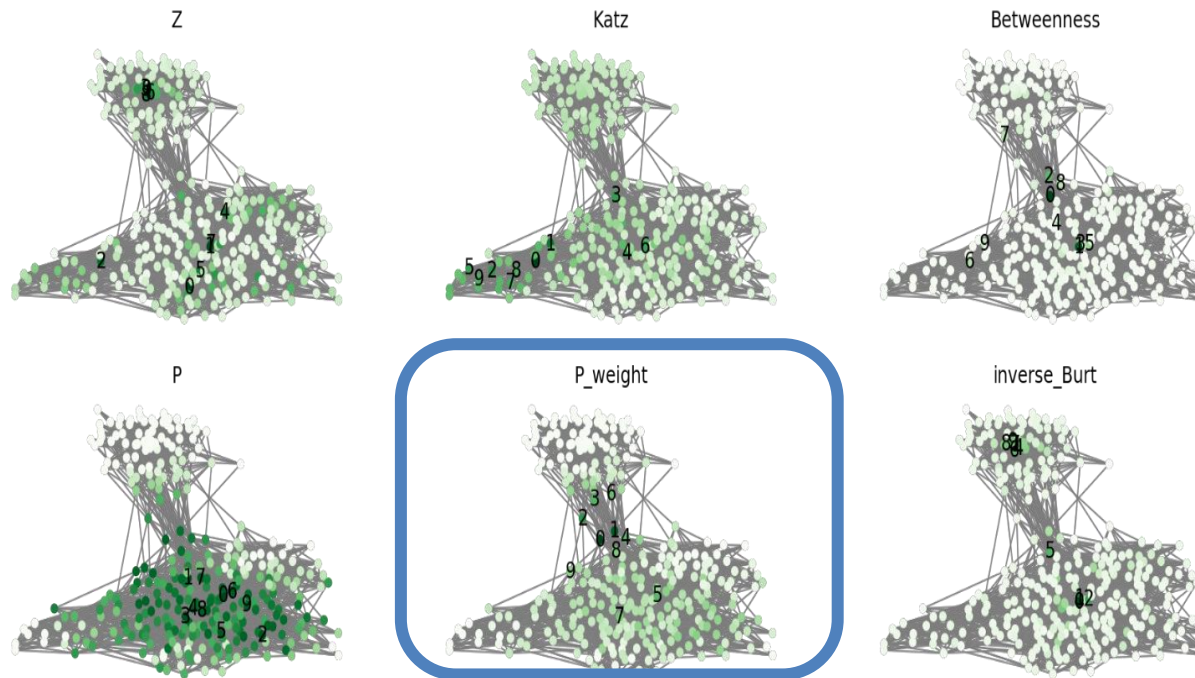
- ・厳密な同時性を追求しない交流



- ・異なる場所に居る楽団員によるオーケストラの演奏
- ・アバターが混ざった家庭生活

新時代に求められる政策課題

- S(ソーシャル) + D(デジタル)の**人材育成の大規模化** (例:ダイキン情報大学)
- 新戦略に欠かせない**新「構造的空隙」を埋める活動** (例:カーボン系材料とその他材料の複合)
- 「偶然な幸運な出会い」の確率を高める**濃密な知的交流の「場」**づくり(予定調和型でない)
- 都市や大学に集中する各種**エキスパート**と地域企業との橋渡し
- **デジタルインフラ**とその**知識の普及**(例えば、Local 5G、リアルタイムデータ活用) 等



遠距離の知的対流に重要な企業/コミュニティの抽出指標

(出典) H. Yamano, K. Asatani, I. Sakata, "Evaluating Nodes of Latent Mediators in Heterogeneous Communities", *Scientific Reports* 10 (2020), 8456.

【参考】SINET活用で構築進むデジタル神経網

	国立大学	公立大学	私立大学	短期大学	高等専門学校	大学共同利用機関	国立研究開発法人	その他	合計
加入機関数	86 (100%)	87 (94%)	406 (67%)	76 (23%)	56 (98%)	16 (100%)	28 (85%)	177	932

(2020年3月現在)

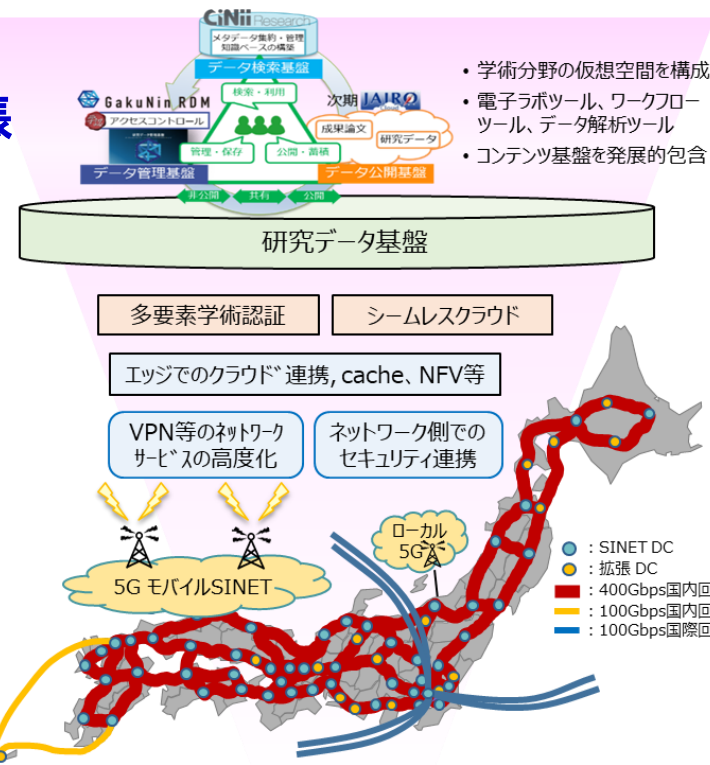


①アクセス回線:“神経網”の整備

- ✓ 全国の小中高への接続
(GIGAスクール構想の完遂)
- ✓ モバイル接続の拡充
(LTEから⇒5G・Local 5G、Beyond 5Gへ)

②データ利活用基盤としての拡張

- ✓ データ活用社会創成プラットフォーム
(mdx: 2020年度末完成予定)
- ✓ 次期学術プラットフォーム



③産業インフラ・社会インフラとしての拡張

- ✓ 運営の中核機関となる国立情報学研究所
(NII)の位置づけや組織強化を含む体制整備
- ✓ **全国各地の国立大学の活用**
(人材育成、利活用支援・実装支援)
- ✓ 基盤技術の研究開発
(先進半導体、光・量子等)